

誰も見ていなくても、誰に言われなくても

教頭 佐々木 朗

玄関のところにその日の欠席数を表示しています。そこに日付のカードが入っています。朝早く来た子どもたちが自主的に日付と曜日を入れ替えて、「教頭先生、替えておいたよ。」と報告してくれます。私は、「いつもありがとう。」ってほめてあげます。仕事を頼んだわけでもありませんが、いつしか、自主的にやってくれるようになりました。そんな子どもたちが大好きです。

私も、頼まれなくても「これはした方がいい。」と思ったことは、自分で判断して動くようにしています。誰にもほめられなくても、誰も見ていなくても、きっと天から誰かが見て、ほほえんでいてくれると真剣に思っています。

子どもたちにも、「いいと思ったことは、自分で判断して行動しなさい。」と言っています。時には、それが余計なことで、お目玉をもらうことがあるかもしれません。「そんなことがあったら、先生に話してごらん。やろうとした気持ちを聞いてうんとほめてあげるから。」とも言っています。

ちょっとした人への親切や、ちょっとした地域への愛情が、人の心を暖かくし、そして地域の力を支えていくのだと私は思います。